



B052000M3WEXGADW 7

BZ 2段金曜付

機番: Tカラー2 時刻: 2022/05/10 22:07:29
端末: T-TKUM216 縮率: 42.0倍×177.5倍
エラー:

ジャンル: 種目:
ラベル:

ニッカンブルーゾーン



掲載お問い合わせ&購読お申し込みは
0120-81-4356



BLUEZONE

初出場法政 快進撃で決勝進出

マスターズ甲子園東京

スポーツ ◇4日◇小野路球場◇準決勝
法政の快進撃が止まらない！初出場の法政が、安田学園を15-9で退けた。決勝は、日大二と6月12日(日)に江戸川区球場で対戦する。法政は2回戦で国学院久我山(17年優勝)、準々決勝で修徳(19年優勝)を破ると、準決勝では10年、12年と過去2度優勝している安田学園も撃破。優勝経験チームを3連続でなぎ倒し

た。
プレーボール直後、法政1番依田徹平(30)が初球を振り切り、左中間を破る二塁打を放った。2番海老澤拓也(30)も右前適時打で続き、いきなり打者2人

で先制だ。流れをつかんだ打線は、11人の猛攻で一気に7点をもぎ取った。投げたのは谷知樹(30)が規定の2回を1点で抑え踏ん張った。3回終了時で12-4。35歳以上で戦う4回以降へと、いい形でバトンを渡すことができた。

3打数3安打でMVPに輝いた依田は「日大二高さんは練習試合でもポコポコに負けている。現役時代も最後の試合は二高さんに7-8で負け(夏季西東京大会準々決勝)。リベンジしたい」と初出場初優勝に闘志を燃やしている。



初回に爆発した法政打線。MVPを獲得した依田

茂原 モットーは「1にこだわれ」

課題は守備力強化

プロ野球 茂原シニア(東関東支部・南千葉ブロック) 今季も「1にこだわれ」がモットーだ。最初の1球、1アウト、1点…。渡邊好一監督は「人数の少ないチームだからこそ、気持ちが生み出せる」と考える。昨年の秋季大会は2回戦で敗退したものの、敗者戦で2勝した。春は1勝だったが、手応え十分と自負する。夏に向けた課題は、守

備力の強化だ。「皆で補いながら、誰かが流れを止める。その意識を強く持ちたい」。
攻守の中心は主将でムードメーカーでもある高地琉成(遊撃手・1番)。俊足を生かして果敢に塁を取りに行き、クリーンアップの3番元吉一将(中堅手)、4番藤井涼介(投手)、5番市原大河(捕手)へとつなげる。下

位打線には丸大晃(右翼手)という得点源がいることで打線の厚みが増す。
投げては、藤井と2年の関洗太がエースを争う。どちらも打たせて取るタイプ。ここに主将の高地、田面利希也(内野手)らも加

わり、投手陣は総力戦となる。「火水木の自主練では投手は基本練習、内野手はノック中心。あとはティー打撃に時間を割いている。1つずつ勝ちを積み上げていく、泥臭い野球を目指します」。



茂原	
選手名	背
高地 琉成	3
藤井 涼介	3
田面利希也	3
元吉 一将	3
関 洗太	2
市原 大河	2
丸 大晃	2
飯田 翔真	2
高梨 翼	1
石井 悠希	1
寺澤 侑生	1